

出雲市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

10月議会
(臨時会)

12月議会
(定例会)

出雲市議会

「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

いずもの ぎがい

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和4年(2022)2月18日

No.67



湖陵小学校 2年生(作品展当時1年生) 西山 凜さん 「にじのうえでハンドベルをえんそうしたよ」
(令和2年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

も く じ

○議会の動き……………2	○採決の結果……………8	○議会活動・会期日程(案)・編集後記……………24
○委員会報告……………4	○一般質問……………10	
○陳情の採決結果……………7	○議長の日記……………23	

最新情報は出雲市議会ウェブサイトへ <https://gikai.izumo-city.jp>



令和3年度 第4回出雲市議会（臨時会）報告

令和3年10月12日に臨時会が開催され、令和3年度（2021）出雲市一般会計第6回補正予算の1議案を議決しました。

議会の動き

10月12日の臨時会では、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第6回補正予算」の予算案件1件が執行部から提案され、原案のとおり可決しました。

会期日程

令和3年（2021）10月12日（火）

会期1日間

10月12日（火） 本会議（開会、議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決）、予算特別委員会

令和3年度 第5回出雲市議会（定例会）報告

令和3年11月30日から12月定例会が開催され、令和3年度出雲市一般会計第7回補正予算などの議案を議決しました。

議会の動き

12月定例会では、執行部から提案のあった、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第7回補正予算」など予算案件6件、「出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」など条例案件14件、「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市大社水産物荷捌所）」など一般案件5件の議案すべてについて原案のとおり可決しました。

また、陳情1件の採決を行いました。（陳情の採決結果は7ページを参照）

会期日程

開会 令和3年（2021）11月30日（火）

閉会 令和3年（2021）12月20日（月）

会期21日間

11月30日（火） 本会議（開会、議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決）、総務委員会

12月3日（金） 本会議（一般質問・1日目）

12月6日（月） 本会議（一般質問・2日目）

12月7日（火） 本会議（一般質問・3日目）

12月8日（水） 本会議（一般質問・4日目、追加議案上程・説明、質疑、委員会付託）、予算特別委員会

12月9日（木） 総務委員会・予算特別委員会総務分科会

12月10日（金） 文教厚生委員会・予算特別委員会
文教厚生分科会

12月13日（月） 環境経済委員会・予算特別委員会
環境経済分科会

12月14日（火） 建設農林水産委員会・予算特別委員会
建設農林水産分科会

12月16日（木） 予算特別委員会

12月20日（月） 本会議（委員長報告・質疑、討論、採決、閉会）

祝 総務大臣感謝状贈呈

この度、議員在職 35 年以上という、長年の出雲市の発展への功績により、総務大臣から長廻利行議員に感謝状が贈呈されました。

12 月定例会の初日に、本会議場において、議長から感謝状の伝達を行いました。



感謝状の贈呈を受けた長廻議員

臨時会の開催について

令和 4 年 1 月 17 日（月）、第 6 回出雲市議会（臨時会）が開催されました。
臨時会では、「令和 3 年度（2021）出雲市一般会計第 9 回補正予算」の予算案件 1 件について原案のとおり可決しました。
詳細については、次回の議会だより No.68 にて掲載します。

よりよく しる!する! 出雲市議会（ケーブルテレビによる議会広報番組）



市議会の活動や市政に対する理解を深めていただくために、定例市議会終了後、ケーブルテレビによる議会広報番組（15分番組）を制作・放送しています。



※放送日時は、各ケーブルテレビ局の番組表をご確認ください。



最速
最新

出雲市議会ウェブサイトをご覧ください



出雲市議会ウェブサイト
URL <https://gikai.izumo-city.jp>



議会の内容を日程にそってスピーディーに更新しています。

- 会期日程
- 上程された議案、請願・陳情の概要
- 本会議での採決結果
- 一般質問・施政方針質問の動画*
- 委員会での審査結果

議会ウォッチ、議会カレンダー

閉会中の議会活動のようすもお伝えしています。



「よりよく しる!する! 出雲市議会」動画*

ケーブルテレビを視聴できない方は、こちらからご覧ください。

※過去の放送分も配信しています。



その他のコンテンツも盛りだくさん!

傍聴のご案内、請願・陳情の提出方法など

*動画の視聴は無料ですが、パケット通信料などについては視聴者の契約内容によります。



総務委員会

「平田ふれんどりーハウスの設置及び管理に関する条例」を可決すべきものと決定

条例案件 5 件、一般案件 2 件を審査

議第 47 号「出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例」は、古志スポーツセンターの多目的広場拡張工事が令和 4 年 3 月に完成することに伴い、使用時間および使用料を改めるため条例を改正するものです。また、議第 53 号「平田ふれんどりーハウスの設置及び管理に関する条例」は、当該施設を新たに男女共同参画社会の実現を推進する拠点施設として活用するため現行条例を廃止し、新たに条例を制定するもので、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 58 号「土地の処分について（株式会社出雲村田製作所事業関連用地）」は、株式会社出雲村田製作所の従業員駐車場用地として土地を売却処分するため、また議第 61 号「^{あざ}字の区域の廃止について（地籍調査事業 須佐地区）」は、地籍調査事業促進のために佐田町須佐地区のすべての字を廃止するため、それぞれ議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



男女共同参画社会実現の拠点施設に生まれ変わる
「平田ふれんどりーハウス」(西平田町)

文教厚生委員会

「出雲市学校給食費徴収条例」を可決すべきものと決定

条例案件 5 件を審査

議第 55 号「出雲市学校給食費徴収条例」は、教職員の業務負担の軽減、保護者の利便性の向上、徴収・管理業務の効率化などを目的として、令和 4 年 8 月から学校給食費の公会計化を開始することに伴い、学校給食費の徴収に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、議第 56 号「出雲市学校給食運営調整基金条例」は、上記議案と同様に学校給食費の公会計化に伴い、給食材料の購入に要する経費に充当するなど、市が実施する学校給食の安定的な運営に資することを目的に、学校給食運営

調整基金を設置するため、新たに条例を制定するものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案審査のほかに、各担当課から「乳幼児・子ども医療費助成における電子申請サービスの導入」や「令和 3 年度全国及び市学力・学習状況調査に係る結果」などについて説明を受けました。



文教厚生委員会のようす

環境経済委員会

陳情第4号「次期可燃ごみ処理施設受入に伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情」を不採択すべきものと決定

条例案件1件、陳情1件を審査

陳情第4号「次期可燃ごみ処理施設受入に伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情」は、多方面から意見を聴取した上で判断する必要があることから9月議会において継続審査としていました。

閉会中に、陳情者からの再説明も含め、地元関係者など多方面から意見を聴取し、慎重に議論・検討を行いました。

審査の結果、陳情の新設道路は、地すべり防止区域内であるため急勾配・急カーブが連続する道路となり、多額の事業費も想定されることから実現は困難であり、また、新設道路よりも

既存道路の改良やその他の周辺整備事業が早期に実施されることが住民にとって有益なものであると考えられることから、不採択すべきものと決定しました。

なお、今回の陳情が出された経緯を踏まえると、地元への説明などにおいて市側にも問題があったと思われる部分もあることから、市執行部に対しては、このことを真摯に受け止め、今後の地元対応にいかすよう求めました。



試運転を始めた「新出雲エネルギーセンター」を視察

建設農林水産委員会

「出雲市いちじくの里」の民間譲渡などに関する議案を可決すべきものと決定

条例案件3件、一般案件3件を審査

議第52号「出雲市いちじくの里の設置及び管理に関する条例を廃止する条例」および議第59号「土地の処分及び建物の無償譲渡について（出雲市いちじくの里）」は、令和元年10月に指定管理者の指定を取消されたことを契機に、施設のあり方が検討されてきた当該施設を令和4年3月末をもって廃止し、島根県農業協同組合に当該施設の土地を売却処分し、建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、議第51号「平田農業就業改善センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例」

は、平田農業就業改善センターを令和4年3月末をもって廃止することを、議第60号「建物の無償譲渡について（平田展示園芸施設）」は、平田展示園芸施設を島根県農業協同組合に譲渡するにあたり、建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定しました。



建設農林水産委員会のようす

予算特別委員会

令和3年度出雲市一般会計第7回補正予算ほか5件の補正予算を可決すべきものと決定

予算案件6件を審査

議第38号「令和3年度（2021）出雲市一般会計第7回補正予算」および議第62号「令和3年度（2021）出雲市一般会計第8回補正予算」の歳出は、斐川行政センターの整備にかかる基本設計費や現エネルギーセンターの解体にかかる調査設計費、台風災害により被害が発生した農業用施設の復旧費、漁港施設の災害復旧費などが計上されています。また、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に伴う18歳以下の児童に給付する「国・子育て世帯への臨時特別給付金」の支給経費が計上されています。

一方、歳入は法人市民税の増額、災害復旧や臨時特別給付金に伴う国庫支出金、県支出金、令和2年度決算に基づく剰余金の一部などが計上されています。

歳入歳出予算の補正として20億1,000万円を追加し、予算総額を862億7,000万円とするものです。

特別会計については、「令和3年度出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算」として前年度の事業費確定に伴う県への返還金について、また「令和3年度出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算」として前年度の事業費確定に伴う、島根県後期高齢者医療広域連合への負担金の追加について補正がありました。「令和3年度出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算」も同じく前年度の事業費確定に伴う国県支出金返還金や決算に基づく基金積立金の追加について補正を行い、「令和3年度出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算」は、大社ご縁ネット施設の撤去にかかる実施設計業務委託費について補正がありました。

内容審査の結果、予算案件6件は原案のとおり可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会のようす

陳情の採決結果

【継続審査中の陳情】

番号	件 名	提 出 者	採決結果
4	次期可燃ごみ処理施設受入れに伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情	出雲市古志町 上新宮生活道路建設促進委員会 委員長 伊藤 正二	不 採 択 に 全員賛成
	なぜ不採択	陳情で要望されている新設道路は、急傾斜地であるため急勾配・急カーブが連続し、安全・安心な道路とはなりえないことが予測されること、地すべり防止区域内であるため多額な事業費が想定されること、その一方で、通行所要時間の短縮効果が見込めないことなどから新設道路の実現は困難であると思われる。また、次期可燃ごみ処理施設の地元でありながら周辺整備事業が未だ実施されていない上新宮町内においては、陳情の新設道路よりも既存道路の改良やその他の周辺整備事業を優先的かつ早期に実施することが、町内全体にとって有益なものであると考えられるため。	

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、**出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります**。陳情は、紹介議員は必要ありません。

なお、議長、副議長および関係する常任委員会に所属する議員は、紹介議員になることができます。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。

(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。

詳細は議会事務局議事係(TEL21-6579)にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。



書 式 例
請願書(陳情書)

年 月 日

出雲市議会 議長 様

請願者(陳情者)

代表者 住所

氏名

電話

紹介議員 氏名

〇〇〇〇〇〇〇〇に関する請願(陳情)

要旨

内容

◆提出時に留意していただきたいこと

○必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、署名または記名押印、電話番号)

○請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。

○提出部数は、1部です。

○請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。

○提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

◆陳情として審査できないもの(例)

○法令または公序良俗に反する行為を求めるもの

○特定の個人、団体などの名誉を棄損し、または信用を失墜させる恐れのあるもの

○本市の行政および市との利害関係または影響が極めて薄いと判断される内容のもの 他

※詳しくは出雲市議会ウェブサイトをご覧ください。

令和3年度（2021） 第4回出雲市議会（臨時会）採決結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 37 号	令和3年度（2021）出雲市一般会計第6回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	28	0

令和3年度（2021） 第5回出雲市議会（定例会）採決結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 38 号	令和3年度（2021）出雲市一般会計第7回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 39 号	令和3年度（2021）出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 40 号	令和3年度（2021）出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 41 号	令和3年度（2021）出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 42 号	令和3年度（2021）出雲市ご縁ネット事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 43 号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 44 号	出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 45 号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 46 号	出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 47 号	出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 48 号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 49 号	出雲市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 50 号	出雲市一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	27	2
議 第 51 号	平田農業就業改善センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 52 号	出雲市いちじくの里の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 53 号	平田ふれんどリーハウスの設置及び管理に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 54 号	出雲市日御碕サテライトオフィスの設置及び管理に関する条例	環境経済委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 55 号	出雲市学校給食費徴収条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 56 号	出雲市学校給食運営調整基金条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 57 号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市大社水産物荷捌所）	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 58 号	土地の処分について（株式会社出雲村田製作所事業関連用地）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 59 号	土地の処分及び建物の無償譲渡について（出雲市いちじくの里）	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 60 号	建物の無償譲渡について（平田展示園芸施設）	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 61 号	字の区域の廃止について（地籍調査事業 須佐地区）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 62 号	令和3年度（2021）出雲市一般会計第8回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
陳 情 第 4 号	次期可燃ごみ処理施設受入れに伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情	環境経済委員会	不 採 択	29	0

※陳情第4号の「賛成・反対」は、陳情を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『棄』…棄権、『－』…欠席、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	吉井 安見	南 浩二	福田 実	湯浅 万里子	石橋 広信	鐘推 義憲	高橋 扶治夫	今岡 久人	今岡 真治	玉木 満	後藤 由美	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	木佐 宏	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	寺本 淳一	福島 孝雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	板垣 成一	板倉 一郎	川上 幸博	宮本 享	長廻 利行	萬代 輝正
議 第 37 号	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長

番 号	吉井 安見	南 浩二	福田 実	湯浅 万里子	石橋 広信	鐘推 義憲	高橋 扶治夫	今岡 久人	今岡 真治	玉木 満	後藤 由美	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	木佐 宏	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	寺本 淳一	福島 孝雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	板垣 成一	板倉 一郎	川上 幸博	宮本 享	長廻 利行	萬代 輝正
議 第 38 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 39 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 40 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 41 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 42 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 43 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 44 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 45 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 46 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 47 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 48 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 49 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 50 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 51 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 52 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 53 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 54 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 55 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 56 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 57 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 58 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 59 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 60 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 61 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 62 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

市政のここが聞きたい

12月定例会市議会では24人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

保科 孝充 議員 (11ページ) ・次期出雲市総合振興計画における人口均等化策を伺う ・出雲いりすの丘公園のサウンディング調査結果を伺う ◎「生理の貧困」教育委員会の姿勢について伺う	大谷 良治 議員 (17ページ) ・雲洲平田船川の環境整備の推進について ◎ワーク・ライフ・バランスの推進について
錦織 稔 議員 (11ページ) ◎市民後見人の養成について ・不登校児童生徒に対しての新型コロナワクチン接種	玉木 満 議員 (17ページ) ◎出雲駅伝の開催状況について
今岡 真治 議員 (12ページ) ◎神西湖の水環境保全に向けた取り組みについて ・医療的ケア児への支援について	福島 孝雄 議員 (18ページ) ・出雲市の農業の現状と今後の取組みについて ◎コロナ禍に於ける学校教育の環境変化について
今岡 久人 議員 (12ページ) ◎朱鷺によるまちづくりをめざして	本田 一勇 議員 (18ページ) ◎出雲市行政に地域間格差はありますか ・道の駅「キララ多伎」から出雲大社への道について
大場 利信 議員 (13ページ) ◎カーボンニュートラルを実現するためのJ-クレジットの創出を ・市内の学校の校内環境の整備について	岸 道三 議員 (19ページ) ◎ふるさと納税の現状と対策について ・生活道路における交通安全対策について
南 浩二 議員 (13ページ) ◎学校給食における地元産食材の活用促進について ・新規就農者の確保・育成について	木佐 宏 議員 (19ページ) ◎土木建設業界の人手不足と企業数の激減へ提言する
石橋 広信 議員 (14ページ) ◎療育に関する質問 ・選挙に係る問題に関する質問	吉井 安見 議員 (20ページ) ・災害復旧事業の期限延長を ・円滑な新型コロナワクチン接種と検査体制の充実を求める ◎市立総合医療センターの再編統合は白紙・撤回を
湯浅 啓史 議員 (14ページ) ◎今後の空き家対策の方針と具体策について	長廻 利行 議員 (20ページ) ◎火災予防の取組みについて
伊藤 繁満 議員 (15ページ) ◎冬季除雪体制に関する課題について伺います ・行財政改革第2期実施方針に関わる基本的考え方について伺います	福田 実 議員 (21ページ) ・今後の水産業振興について ◎原子力防災の取組みについて
鐘推 義憲 議員 (15ページ) ・農業分野の災害復旧事業の現状及び今後の対応について伺う ◎厳しい経済環境下における、いずもぶどうの産地維持に向けた生産農家への支援方針について伺う	西村 亮 議員 (21ページ) ◎子どもの育成と子育て環境の拡充を問う ・消防団の処遇改善策を問う
高橋扶治夫 議員 (16ページ) ◎日御碕の海底遺跡について ・原子力災害時の「出雲市広域避難計画」の実効性について	後藤 由美 議員 (22ページ) ・灯油高騰にともなう「福祉灯油」施策の実施について ◎児童生徒一人一台パソコン端末を配備する、ICT教育について ・島根原発2号機の再稼働について
児玉 俊雄 議員 (16ページ) ◎中山間地域の集落の実態調査について ・新エネルギーセンターについて	板倉 一郎 議員 (22ページ) ◎子どもと仕事の両立支援について

教 育

「生理の貧困」教育委員会の姿勢を問う

Q
質問

「生理の貧困」に対する9月議会の教育委員会答弁は、学校における生理用品は、保健室に取りに来ていただきたいという主旨でした。

生理現象の一つです。トイレットペーパーと同じ感覚で考えるべきです。保健室に取りに…というのは、子ども・保護者の心を理解しないお役所的発想です。個室トイレに返却不要の生理用品を備えていただきたいと思いますが、所見を伺います。

A
回答

副教育長 保健室に来る場合に、児童生徒の小さな変化・サインから、その背景を察知して適格な支援につなげる大切な機会と考えます。学校という教育の場にあつて、児童生徒が困った時に、自ら進んで助けを求めに行く、相談していくという意識・態度を育てることが大切です。

Q
質問

保健室に取りに行くことは相当ハードルが高く、行きにくい子もいます。女子トイレの一室にでも準備してあれば、女子児童生徒は安心です。他市町に率先して進めていただきたいと思いますが、所見を伺います。

A
回答

副教育長 相談しやすい環境を整えるよう、全校に徹底します。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



福 祉

市民後見人の担い手を増やせ

Q
質問

平成30年に2名の市民後見人が誕生しました。現在の市民後見人バンク登録人数を伺います。

A
回答

健康福祉部長 市民後見人養成研修受講生のうち、後見人候補として25名が市民後見人バンクに登録がありましたが、現在の登録者は16名です。

Q
質問

平成26年に養成研修から今年で7年を経過しますが、登録者に対しての研修内容や支援体制。また、今後の養成計画を伺います。

A
回答

健康福祉部長 後見人として知識を高めるため、毎年度フォローアップ研修を実施しています。今後の養成研修はバンク登録者数の推移を考慮し、令和7年度の研修実施を検討します。

Q
質問

成年後見制度の周知に努めることが大切だと思います。市民への周知について伺います。

A
回答

健康福祉部長 パンフレットの作成やセミナーなどの開催および社協だよりへの掲載をしています。出雲成年後見センターやいずも権利擁護センターと連携し利用促進に努めます。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



環境保全

神西湖の水環境保全を求める

Q
質問

出雲市では「第2次出雲市環境基本計画」に基づき、環境施策を計画的に推進しています。神西湖については「神西湖水環境保全指針」との方向性・整合性を図りながら、水質改善に取り組んでおられます。そこで、神西湖の水環境保全に向けて①湖内・湖岸の環境改善の考えについて②今後の方針について伺います。

A
回答

地域環境部長 ①しじみが生息できる環境の維持・拡大に繋がる取り組みを対策の一つとして進めます。また、湖底のヘドロが水生生物に悪影響を及ぼし、神西湖の通水機能や貯水機能を低下させる原因と考えられます。

ヘドロの^{しゅんせつ}浚渫の効果や必要性について県や関係機関と協力しながら考えます②令和4年度に策定予定の「出雲市環境総合計画（仮称）」の中で、河川や湖沼の水環境保全は取り組む施策の柱の一つと考えています。神西湖の水質保全は、湖内・流入河川水質の改善、水辺環境の保全、生態系の復元などに取り組みます。



質問者

今岡 真治 議員



質問動画



「出雲国風土記」にも登場する神西湖

まちづくり

トキによるまちづくりを目指して

Q
質問

環境省が発表された、「トキ野生復帰ロードマップ2025」を受けて、本市ではどのような取り組みを考えているのか伺います。

①トキによるまちづくり構想はどの程度できたのでしょうか②トキの放鳥に向けて国が求める選定条件はクリアできますでしょうか③市役所内の受け入れ態勢は十分でしょうか。

A
回答

農林水産部長 ①まちづくり構想の素案では、市民の環境意識の向上、環境にやさしい農業の普及、豊かな生態系の再生など五つの柱を立てて国のロードマップに沿って野生復帰を目指す内容としています②国の放鳥基準に合っているのか里山環境調査を実施するよう検討しています③市役所内の関係部署間が一致協力して取り組むように、今後さらに体制の強化を図ります。



質問者

今岡 久人 議員



質問動画



公開されているトキ「イズモ」と「ツバサ」

脱炭素

カーボンニュートラル実現のための
J-クレジットの創出をQ
質問

森林は二酸化炭素吸収面から注目されており、二酸化炭素の削減・吸収に理解のある人からJ-クレジットを購入していただき、その資金で森林環境整備に充てる制度を出雲市においても構築すべきと考えます。この観点から①出雲市における二酸化炭素排出量②J-クレジット認証のための課題の解決について伺います。

A
回答

地域環境部長 ①平成30年度のデータでは、167万5,000トンです②樹種や樹齢などの実態調査を行うとともに、造林、間伐、伐採などの森林施業を行うにあたっての作業道整備、境界が不明な森林が多く土地の立ち入りが容易でないことなど多くの課題を解決する必要があります。

Q
質問

市長の今後の意向について伺います。

A
回答

市長 森林においてもJ-クレジットを創出する努力を行っていくことは必要と思っており、森林経営計画を作成する中で活用できる方向を検討します。



質問者

大場 利信 議員



質問動画

再生が求められる森林
(下草刈り作業前)

教 育

学校給食における地元産食材の活用促進に
ついて伺うQ
質問

令和2年度の出雲学校給食センターの米や肉・魚介類・牛乳などを除く出雲市内産食材の使用割合は、数量ベースで25.9%、県内産では33.4%となっています。学校給食における地産地消を推進するためには、給食センターだけでなく、生産者支援を行う農林水産部局が積極的に関与しながら推進していくことが重要と考えますが、市の方針を伺います。

A
回答

副教育長 市内産野菜の活用のため、生産者・JA・納入事業者・学校給食センターで行っている会議に、農林水産部局の参画を得て、地産地消をさらに進めていきたいと考えています。

農林水産部長 宍道湖西岸地区では小麦・小豆・園芸6品目（キャベツ、玉ねぎ、ブロッコリー、白ネギ、アスパラガス、ミニトマト）が、斐川町では玉ねぎの生産が増えることを予想すると、農林水産部として会議に参加することは大変有意義だと思います。



質問者

南 浩二 議員



質問動画



福祉

療育に関して伺う

Q
質問

療育事業に関しての支援内容は、子どもに対してだけの支援ではなく、小さい時から療育を受けていた大人の方々などにとっても引き続きの大切な支援だと思います。今後も今のストレス社会が続く限り、いつ、誰が、どんな形でお困りになるかわかりません。そこで、子どもを対象としている療育事業が大人を対象としたそのような事業に展開できないか伺います。

A
回答

健康福祉部長 大人を対象とした支援としては療育事業に代わる福祉的支援と医療的支援の体制が整備されており、利用者に合った支援が行われるようになっています。個々の特性などにより、日常生活や社会生活のしづらさがある方については、市や相談支援専門員に相談していただければ本人の希望を踏まえた医療や福祉サービスの利用など、支援を行っていけると考えます。



質問者

石橋 広信 議員



質問動画

療育とは・・・

障がいのある子どもや、その可能性のある子どもに対して、個々の発達の状態や障がい特性に応じて、今の困りごとの解決と、将来の自立と社会参加を目指すための支援です。

空き家活用

空き家対策として、更地にした住宅用地の固定資産税減免は可能か

Q
質問

老朽化した空き家が放置される原因の一つとして、住宅を除却し更地にすると住宅用地特例がなくなり、その土地にかかる固定資産税が高くなることが挙げられます。他市では、地域の実生活環境の改善を図ることを目的に、老朽化した空き家などを除却した土地について、住宅用地特例が適用された場合と同様に固定資産税などを減免し、老朽化した空き家などの除却の促進を図っている事例があるようだが、出雲市で検討されないか伺います。

A
回答

都市建設部長 空き家を取り壊され更地になった場合は、住宅用地特例の適用がなくなることから、土地にかかる税負担が増えることを懸念している空き家の所有者がいることは把握しています。

固定資産税などの減免は、老朽化した空き家の所有者による除却の動機づけにつながることから、減免措置をすでに実施している自治体の取り組み状況や効果の情報収集を行い、検討を行いたいと考えます。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画

市内全域で
約三千棟の
空き家が
確認されて
います



出雲市の空き家の状況 - 市内全域に分布

防災安全

冬季除雪時における通勤・通学路の安全確保と支障木・竹林などの除去を

Q
質問

市の除雪方針では、幹線市道を優先して実施されますが、児童・生徒の通学路の安全確保、少子化対策を考えるうえで通学路の除雪を可能な限り優先すべきではないかと考えます。集落の維持・共同活動として農業の多面的機能支払交付金事業で除雪対応が可能です。関係機関へ協力要請されたのか伺います。また、斐川町から多伎町までの通称南部大型農道の支障木除去・伐採などを行い、通勤者などの安全走行を確保すべきですが所見を伺います。

A
回答

都市建設部長 通学路を除雪路線として増やしていくことは極めて厳しい状況ではありますが、地域の方々の意見を聞きながら今後協議していく事項であると考えています。次に多面的機能支払交付金事業により協力していただければそのように行う考えです。通称南部大型農道などについては、普段から支障木を根元まで伐採し、安全に通行できるよう道路管理をしていく考えです。



伊藤 繁満 議員

質問者



質問動画

斐川町下阿宮地内
昨年1月の降雪状況

農林水産

厳しい経済環境下での、いずものぶどう産地維持に向けた生産者支援を

Q
質問

出雲を代表する特産品の「デラウェア」は、市場や消費者の需要に合わせて、高品質のものを、加温栽培により早期出荷することで高い評価を得ています。しかし、燃料の重油や資材価格の高騰に伴い、次年度以降の経営、産地維持に対しても大きな影響があるものと危惧されます。

「いずものぶどう」を維持振興しブランドを守るためにも、早期出荷に向けた加温栽培に対する追加の支援策が必要と考えるが市の所見を伺います。

A
回答

農林水産部長 早期出荷のための加温栽培に対しては、出雲農業未来の懸け橋事業により補助を行っています。また、耐久性のあるビニールへの張り替えなどにも支援策を講じており、現時点では新たな支援策の追加は考えていません。ただし、燃料用パイプラインなどの設備の老朽化が進む現状にあり、今後、環境配慮型の加温設備導入も含め可能な支援策を検討していきます。



鐘推 義憲 議員

質問者



質問動画



文化財

日御碕の海底遺跡について伺う

Q
質問

日御碕神社の天照大御神を祀る日沈宮は、文献に残っている西暦 880 年の出雲地震までは、現在の経島^{ふみしま}の周辺にあったようです。近くの海底には海底遺跡と思われるものがたくさん見つかっています。科学的な検証が難しい場所のため、今まで本格的な調査がされずにいます。是非、文化庁に海底遺跡調査を働きかけていただけないか市の見解を伺います。

A
回答

市民文化部長 平成 29 年に文化庁から発出された水中遺跡保護の報告書によると、遺跡の把握・調査などについて基本的には都道府県および市町村の役割とされており、現状では困難と考えます。現在文化庁において水中遺跡調査の手引書を作成中につき、完成後その内容を含めて今後の動向を注視していきたいと考えています。



質問者

高橋扶治夫 議員



質問動画



日御碕の海底遺跡について

中山間地域

強力な中山間地域対策に向け詳細な集落の実態調査を

Q
質問

本市の人口減少や高齢化による中山間地域の疲弊はますます深刻化し、さらに今夏の災害がそれに拍車をかけています。中山間地域を一気に元気にするような特効薬を見つけることは困難であり、個々に課題を抽出して処方箋を作り、一つひとつ対策を練らなければなりません。そのために必要な情報収集として、人口減の原因究明や 10 年後の集落の予測を主眼とした中山間地域集落の実態調査を行う考えはないか伺います。

A
回答

総合政策部長 中山間地域対策については、「うみ・やま支援施策検討会議」を立ち上げ、その下部組織として個別課題ごとに、関係課で構成する横断的なワーキンググループを設置し、中山間地域の施策を改めて検証・検討することとしています。検討にあたっては、詳細なデータが必要であり、中山間地域から市街地への転居などの数値、転居された方を対象とした調査などを実施し、今後の中山間地域の課題解決に向けた施策に反映させていく考えです。



質問者

兎玉 俊雄 議員



質問動画



中山間地域集落の集会所

労働

「イクボス宣言」でワーク・ライフ・バランスの推進を

Q
質問

「安心して子どもを産み育てられる出雲」を実現するには、男性の子育てへの参画や、女性の社会的活躍はもちろんですが、すべての人がワーク・ライフ・バランスを実現することが重要です。それには男性の育児参画や女性の就業継続などに理解ある上司、「イクボス」が求められています。

事業所の一つである出雲市の長として「イクボス宣言」する考えはないのか伺います。

A
回答

市長 イクボスは職場でのコミュニケーションが活発になることや、業務の効率化や時短勤務、育児休暇が取りやすくなるなど働きやすい環境が整うこととされています。そして、企業としては、それによって効果が上がることで、また外部に向けてPR効果があり優秀な人材を確保できることなどが期待されます。

令和4年度に、私自らが「イクボス宣言」をしてワーク・ライフ・バランスの推進を加速させていきたいと考えます。



質問者

大谷 良治 議員



質問動画



内閣府男女共同参画局「おとう飯始めようキャンペーン」にサポーター登録した飯塚市長

スポーツ振興

2年ぶりの開催 出雲駅伝リスタート

Q
質問

さまざまなイベントが中止となる中、開催に対して否定的な声や特別扱いを訝しむ声もあった今年の出雲駅伝。開催結果を振り返り、市民の皆さんが「やはり出雲駅伝が必要」と感じた上で、来年に臨む必要があると考えます。従来から変更した内容について伺います。

A
回答

市民文化部長 多くの観客が集まるスタート地点などについては、密集防止対策として立入禁止区域を拡大しました。併せて、応援自粛を求める広報活動にも注力しました。

ボランティア確保については、これまでも支えていただいている地元の方に加え、新たに地元企業や大学生など約200名の協力をいただきました。

改めて多くのボランティアの方に支えていただいている大会であり、今後も地域一体となった取り組みが必要不可欠であると実感しました。



質問者

玉木 満 議員



質問動画

第33回出雲全日本大学選抜駅伝競走

【新型コロナウイルス感染症対策に係るガイドライン】

- 第33回出雲全日本大学選抜駅伝競走開催の開催条件
1. 会場において、開催日が緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置の発令に付されることがないこと。
 2. 当該駅伝は出雲市において、開催日が独自の緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置の発令に付されることがないこと。
 3. 当該駅伝において、新型コロナウイルス感染症に関する関係情報が整っていること。
 4. 関係機関に定める要件等（学生観客の受け入れ）の確保が整っていること。

- 新型コロナウイルス感染症対策の基本方針
1. 体調管理（チェックイン）の徹底、検温実施
 2. マスクの着用
 3. 観客の制限
 4. 手洗いの徹底
 5. 3密（密閉、密集、近接）の回避

- 新型コロナウイルス感染症対策の留意事項
1. 本大会における新型コロナウイルス感染症対策の実施計画を定めること。
 2. 新型コロナウイルス感染症対策責任を明確にすること。

駅伝に特化したガイドラインが作成されました



110.10

教 育

コロナ禍での児童への教育環境の充実を望む

Q
質問

コロナ禍により、学校教育や家庭環境にもさまざまな影響を与えました。文部科学省の調査で全国の小中学校で不登校になった児童は前年度比 8.2% 増で過去最多となりました。そこで①不登校児童の状況②特別支援教育を受けている児童数③さまざまな理由で児童の精神状態が不安定になり、特別支援までには至らないが普通教室での学習が困難な児童が増えている状況です。出雲市における児童への対応および保護者との関わりについて伺います。

A
回答

教育長 ①カウンセリングを受けた児童は小学生 9 名、中学生 5 名で結果として通常の生活に戻りました②小学校 284 名、中学校 173 名です③特別支援コーディネーター・不登校相談員などで対応しています。特別支援学級か通常学級かの選択は保護者と教育支援委員会で協議の上で決定します。なお、通常の学級が望ましいと判断された場合はそれに従う仕組みとなっていますが、再審議の申請も可能です。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



行 政

市役所行政サービスに地域間格差はあるか

Q
質問

新型コロナワクチン接種券の発送において、旧自治体単位で順番が決まっていたか、伺います。

A
回答

総務部長 大量の郵便物を発送する場合、郵便料金割引制度があり、日本郵政のルールにより 1,000 通を超える場合は 3 日間の配達猶予が設定されています。また局内と出雲中央郵便局との調整により配達猶予を 3 日以上とする場合もあり、配達日に違いが生じていることは承知しています。

Q
質問

プレミアム商品券の発送方法に、旧自治体単位で順番が決まっていたか、伺います。

A
回答

総務部長 6 月のプレミアム商品券はお中元やワクチン接種券と重なったため、配達可能数量を勘案し、まず平田局、佐田局、小田局を先行発送し、その後出雲局管内の出雲、湖陵、大社、斐川に発送しました。分散発送により地域間で配達がずれたものであり、速やかに発送するためにはやむを得なかったと考えます。



質問者

本田 一勇 議員



質問動画



ふるさと納税

「ふるさと納税」寄附者との継続的なつながりを

Q
質問

昨年度のふるさと納税における全国の受け入れ額は、過去最高を記録しています。寄附者に対しては、寄附金を充当する事業の進捗状況・成果などについて報告していくことが重要な要素であり、またリピーターの増加へもつながると思います。寄附者と継続的なつながりを持つための創意工夫について伺います。

A
回答

総合政策部長 寄附金受領証明書の送付にあわせてお礼のメッセージの送付、申込みが郵送やファクスによる寄附者には、寄附金を活用した事業の紹介を含めたお礼の手紙と返礼品のパフレットを送付しています。また、ふるさと寄附受付サイト経由の寄附者には、返礼品を紹介するメールマガジンを送付するなど、寄附でつながったご縁を大切にしています。今後、寄附金を活用した事業の内容を説明した冊子を送付し、寄附者とのつながりを深めていく考えです。



質問者

岸 道三 議員



質問動画

出雲市へのふるさと納税の寄附金額と件数の推移

	寄附件数（件）	寄附金額（円）
平成 28 年度	23,769	171,700,000
平成 29 年度	19,942	445,050,000
平成 30 年度	20,575	326,057,047
令和元年度	24,451	397,698,344
令和 2 年度	20,232	495,971,545

災害対策

土木建設業者の人手不足と企業数の激減へ提言する

Q
質問

昨年 7 月からの豪雨は近年稀に見るもので、市内全域に甚大な被害が発生しました。未だ復旧は道半ばであり、崖崩れ、道床欠損、河川損傷、砂防堰堤内の土砂撤去など、国や県との調整もあり、安易に手が付けられない課題が山積しています。

出雲全域対象の入札制度で、請負企業に偏る受注が見られます。旧市町単位での企業の体力バランスが完全崩壊すれば、降雪時の除雪作業や小規模工事の受注に弊害が生じるのではないのでしょうか。対応や施策に万全を期すべきと提言します。

今後も天候異変災害が懸念される諸課題に対しての、市の考えを伺います。

A
回答

都市建設部長 本市では、本格的な復旧工事を発注するにあたり、受注業者の技術者不足により受注困難が予想されたため、県と連携し、現場代理人の常駐義務を、通常は三つの現場までとしています。災害復旧工事に限り五つの現場までを容認する緩和措置など対応策を実施しています。

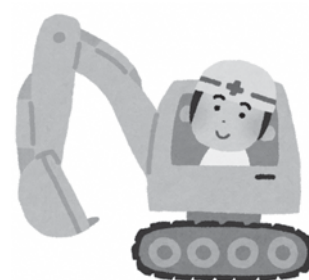


質問者

木佐 宏 議員



質問動画



医 療

市立総合医療センターの再編・統合は白紙撤回を

Q
質問

新型コロナ危機を経験し、日本の医療体制の脆弱性^{ぜいじゃくせい}が浮き彫りになり、住民の命と健康を守る医療機関の重要性が改めて明確になりました。しかし、政府は2019年に公表した市立総合医療センターを含む、公立・公的病院の再編・統合計画をいまだに撤回していません。地域医療構想を入り口にした病床削減は見直しが必要と考えますが、市の所見を伺います。

A
回答

病院事業管理者 厚生労働省が公表した医療機関名は、全国一律の基準に当てはめた診療実績の分析結果をもとにしたもので、中小病院が地域医療の確保のために必要な医療を提供していることが評価されておらず、現場の状況が反映されていないものと考えられます。単に効率性や経済性を追求するのではなく、地域の実情に即して、新型コロナ対応も含めた医療提供体制の議論を進めていくことが重要と考えています。



質問者

吉井 安見 議員



質問動画



出雲市立総合医療センター

消 防

火災予防の取り組みについて問う

Q
質問

住宅用火災警報器の設置が完全義務化されて10年がたちましたが、出雲市内の設置状況と未設置世帯への対応について伺います。

A
回答

消防長 火災発生を早期に知らせ、迅速な避難を可能とする住宅用火災警報器は、住宅に必要な不可欠な機器として、法令により設置が義務づけられています。本年4月における、本市の住宅用火災警報器の設置率は68%であり、県内で最も低い設置率でした。本市では、本年を設置推進の強化年とし、設置率の向上を図る取り組みを実施するとともに、古くなった住宅用火災警報器の取替えを呼びかけるなど、適切な維持管理についても働きかけを行っているところです。その取り組みとしては、テレビや新聞、各種広報紙、防災行政無線、SNSなどを活用した広報を行うとともに、市内商業施設や郵便局などへの啓発チラシの配置を行っています。



質問者

長廻 利行 議員



質問動画



災害対策

原子力防災の取り組みについて伺う

Q
質問

島根原発2号機再稼働の必要性が議論されています。そこで出雲市の広域避難計画について質問します。万が一福島第一原発のような大災害が起こった時に、現在の広域避難計画で大丈夫か伺います。

A
回答

市長 現在の広域避難計画は実効性があると考えていますが、計画は策定して終わりではなく、新たな知見や技術の進展に応じて適時見直していくことが重要です。計画の実効性を高めていくため、国および県と連携し、原子力防災訓練を積み重ねるとともに住民周知に取り組みます。

Q
質問

地区別の分かりやすいハザードマップもあって良いと思いますが、今後その様なものを配布する考えがないか伺います。

A
回答

防災安全部長 提案のあった地区別のパンフレットも含め、より分かりやすいものを、今後、島根県と共同で作רי全戸配布したいと思っています。



質問者

福田 実 議員



質問動画



子育て

子どもの育成と子育て環境の拡充を伺う

Q
質問

子どもの育成と子育て環境については出雲市の最重要施策と考え、若い世代が出雲で定住したいと思い、また市外の若い世代が魅力的で住みたいと思う環境を構築する事が肝要と考えるが故に、子どもの育成、子育て環境において出雲市は先駆的で他の自治体の模範となる施策が必要不可欠であり、予算などの傾斜配分も考慮しながら子どもの育成と子育て環境のさらなる拡充が重要と考えるが所見を伺います。

A
回答

市長 少子化対策は最重要施策と考えており、多くの若い世代が出雲で縁を結び子どもを産み育てたいと思える環境を目指し、子育て支援の充実と魅力あるまちづくりに引き続き力を注ぎます。保育料軽減策や医療費助成など、保護者の負担軽減に努めたり、住宅リフォーム助成など移住定住促進を図っています。また民間団体と連携した結婚支援策において、結婚を望む方の出会いの場づくりなどさまざまな企画で結婚支援を行っています。



質問者

西村 亮 議員



質問動画



教 育

子どもと学校現場の状況を丁寧にみながら「ICT教育」を

Q
質問

児童生徒に一人一台タブレット端末を配備され GIGA スクール構想に基づいた「ICT 教育」が始まりました。学校から「突如パソコンが下りてきたがどう使えばいいのか」「多忙化がさらに進みそう」などの声を聞きました。学力向上のためどう運用するのかは、学校が自主的に工夫して使うべきであり、タブレットを使うことが目的化してはなりません。市の所見を伺います。

A
回答

教育長 タブレット導入から間もない中、不安や負担感を持つ教員はいると思います。研修の充実、活用事例の収集・提供などにより支援していきたいと考えます。ICT 機器を使うことが目的となり、授業の目標が達成できなかったり授業の進捗に遅れが出るということでは本末転倒です。児童生徒の発達段階、個々の学習状況などに応じて学習ツールの一つとして活用し、授業の質を高めることが重要と考えます。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画



子育て

保育所の充実による子どもと仕事の両立支援を

Q
質問

子どもが保育所に入れず困っているとの相談を受けました。現在の入所未決定者数について伺います。

A
回答

子ども未来部長 11 月 1 日時点の未決定者数は、出雲地域 150 人、斐川地域 68 人、大社地域 20 人、平田地域 5 人で 243 人です。

Q
質問

今後の対策について伺います。

A
回答

子ども未来部長 年度途中で、徐々に受け入れ枠が少なくなり、入所が難しい状況になることは課題であると考えており、令和 4 年度に、保育に必要な定員数やその確保対策について、検証および見直しを行います。

Q
質問

休日出勤および残業などにより、休日および夜間保育を希望する方への支援について伺います。

A
回答

子ども未来部長 職員体制がとれず実施される保育所が少ない状況にあり、休日保育および延長保育事業に対し、補助金を交付するとともに、事業実施のための職員確保支援に努めていきたいと考えます。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



議長の日記

市議会では、議会を代表する役職として、「議長」と「副議長」が議員の中から選出されます。出雲市議会においては、萬代輝正議長、板垣成二副議長が選任されており、議会を代表してさまざまな活動に取り組まれています。

出雲市議会だよりでは、「議長の日記」と題して、議長（副議長）の活動の一部を紹介しています。

①総合交通政策特別委員会・国県道対策協議会合同視察

10月26日（火）、市内のスマートインターチェンジ（以下 IC）設置の再検討のため、総合交通政策特別委員会と国県道対策協議会の両者合同で行政視察を実施しました。

当日は、午前には山陰道・湖陵 IC 予定地付近や市内のスマート IC 候補地を訪れ、午後から加茂スマート IC 予定地、また米子道・大山スマート IC を視察しました。



現地では国、市や NEXCO 西日本の担当者から、それぞれの事業概要や進捗状況などについて説明を受け、IC の必要性などについてより理解を深めることが出来ました。

②陸上自衛隊中部方面隊への要望活動

11月8日（月）、兵庫県伊丹駐屯地において、陸上自衛隊中部方面総監に向け、飯塚市長と要望活動を行いました。

この要望では、島根県以西の日本海沿岸の防衛力強化のため、陸上自衛隊出雲駐屯地の装備・機能の充実や人員増をはかること、原子力災害にも対応できる部隊の配置の検討を求めています。



③斐川町農政会議からの要望書を受理

11月25日（水）、斐川町農政会議および、島根県農業協同組合斐川地区本部から要望書の提出がありました。

当日は斐川町農政会議の勝部会長（写真左から3番目）、島根県農業協同組合斐川地区本部山根常務理事本部長（写真右端）はじめ、4名が来庁され、「鳥獣被害対策」「農業用水の確保」など12項目の実現に向けた要望を受理しました。



議会活動（令和3年10月1日～令和3年12月31日に開催された会議）

※本会議、定例会中の常任委員会及び予算・決算特別委員会は除く

10月4日(月) 島根県市議会議長会秋季総会	22日(月) 理事会、議会運営委員会、総務委員会・資源政策推進特別委員会（島根原子力発電所視察）
6日(水) 議会運営委員会、総務委員会、総務委員会・資源政策推進特別委員会連合審査会	24日(水) 地域医療福祉協議会
12日(火) 理事会、全員協議会、デジタル推進特別委員会	27日(土) 芸術文化振興議員連盟
13日(水) 議会運営委員会	29日(月) 総務委員会・資源政策推進特別委員会連合審査会
15日(金) 議会広報誌編集委員会	30日(火) 議会運営委員会、全員協議会
21日(木) デジタル推進特別委員会	12月3日(金) 議会運営委員会
25日(月) 議会広報誌編集委員会	8日(月) 議会運営委員会、全員協議会、議会広報誌編集委員会、理事会
26日(火) 総合交通政策特別委員会、国県道対策協議会合同視察	16日(木) 議会運営委員会、地域魅力創出特別委員会、総務委員会・資源政策推進特別委員会連合審査会
29日(金) 議会運営委員会、災害対策会議、全員協議会	17日(金) 商工議員連盟
11月2日(火) 堀川水系対策協議会	20日(月) 理事会、全員協議会
5日(金) トキ協議会	21日(火) デジタル推進特別委員会
9日(火) 環境経済委員会協議会	23日(木) 資源政策推進特別委員会
12日(金) 商工議員連盟、出雲市議会議員研修会	
15日(月) 水産・漁業対策協議会	
16日(火) 国県道対策協議会、総務委員会	
17日(水) 総務委員会、議会運営委員会	

今後の本会議および委員会の開催予定 令和3年度 3月定例会市議会 会期日程(案)

2月17日(木) 本会議(開会、議案上程・説明)	10日(木) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
21日(月) 施政方針質問	11日(金) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
3月 2日(水) 本会議(一般質問・1日目)	14日(月) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
3日(木) 本会議(一般質問・2日目)	15日(火) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
4日(金) 本会議(一般質問・3日目)	16日(水) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
7日(月) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託、予算特別委員会)	17日(木) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
8日(火) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会	18日(金) 予算特別委員会
9日(水) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会	23日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
	25日(金) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、3月7日の日程が3月4日に繰り上がり、3月7日は開催されないことがあります。

編集後記

12月定例会が、12月20日に閉会しました。みなさまにとって、2021年是什么样的な年だったのでしょうか。新型コロナの感染拡大や、出雲市内各地で大きな被害をもたらした豪雨・台風災害により、仕事や生活に大きな影響を受けた方もいらっしゃると思います。

新型コロナのような新興感染症や、地球温暖化により大規模化・頻発化する自然災害への対策、ジェンダー格差の解消など新たな課題への対応も求められています。

昨年4月には市議会議員選挙が行われ新たな体制となりました。早くも1年が経とうとしていますが、さらに身近な市議会と感じていただけるよう、広報誌編集も頑張ります。

議会広報誌編集委員会委員 吉井 安見

議会広報誌編集委員会

委員長	寺本 淳一
副委員長	玉木 満
委員	吉井 安見
委員	南 浩二
委員	福田 実
委員	湯浅万里子
委員	石橋 広信
委員	今岡 久人
委員	大谷 良治
委員	伊藤 繁満
委員(議長)	萬代 輝正
委員(副議長)	板垣 成二

いずものぎがい No.67

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和4年(2022)2月18日



出雲市議会 出雲市議会事務局

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

